

発行所
長野県保険医協会
〒380-0928 長野市若里 1-5-26
電話 026-226-0086
FAX 026-226-8698
E-mail nagano-hok@doc-net.or.jp
年間購読料 3,600円
会員の購読料は会費に含まれています



2022年（令和4年）12月25日
No.502（毎月1回25日発行）
（1990年6月22日第三種郵便物認可）
主な記事
価格高騰対策支援金/セミナー開催報告…
2面、指摘事項（医科）…3面、指摘事項（歯科）…4面、県懇談詳細…5面、保険かわら版/理事会便り…6面

オンライン資格確認機能数低迷 厚労省 義務化猶予で調整か

2023年4月からのオンライン資格確認導入又は体制義務化を控え、長野県で既に運用を開始している医療機関は医科診療所37.5%、歯科診療所30.3%（12月11日時点）に留まっている。こうした中でベンダー不足、カードリーダーの動作不良をはじめシステムトラブルなどを背景に、厚労省が義務化に関して猶予期間を設ける動きが出てきた。

新聞等の報道では、猶予できる事情や具体的期間について中央社会保険医療協議会（以下、中医協）で議論を始め、年内にも固める方針。機器設置が間に合わない場合や、廃院を予定する場合などが理由として検討される。政府は2024年秋の従来の健康保険証の廃止は維持する方針で、猶予期間は24年秋より手前の時期で検討される予定。

詳細については、中医協で決定次第、協会ホームページ、次月号以降で報道していく。協会では今後も、オンライン資格確認義務化と保険証廃止の撤回を求め活動を広げていく。

導入医療機関の半数以上でトラブル
保団連は、10月から11月にかけてオンライン資格確認の原則義務化・保険証廃止に関する実態・意識調査を行い、全国の医療機関から8,154件の回答が集まった。長野協会の会員からも58件の声が寄せられたので紹介する。

回答があった医療機関の状況として

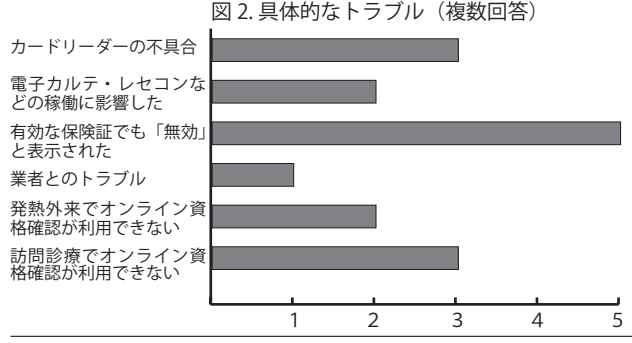
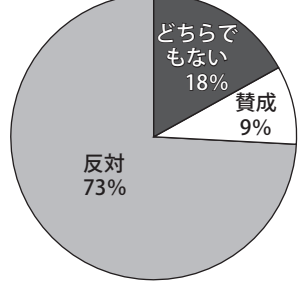


図1. 保険証廃止について



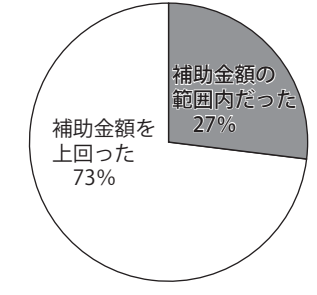
13件が運用を開始し、37件が準備中、他は導入していない又はできないといった医療機関だ。

保険証の廃止について（図1）は、「賛成」と回答したのは9%のみで、74%が「反対」だった。システムの導入を決めた理由についても、86%が「必要性を感じていないが、療養担当規則義務化のため仕方なく」という理由で導入を行っている状況だ。

既に運用を開始している医療機関では、6割が何らかのトラブルを経験していると回答した。最も多かったのは、有効な保険証が無効と表示されるといった回答で、他にも電カル、レセコンの稼働に影響した、カードリーダーに不具合があったといったトラブルが報告されている（図2）。

導入費用に関しては、導入の手続きを行った医療機関の73%が補助金額を上回ったと回答（図3）。多くの医療機関が費用の持出しを強いられる不都合が生じている。

図3. 初期コスト見積・契約金額が補助金上限額を超過しましたが



新型コロナの影響で休診した場合はご連絡ください

長野県保険医協会では、災害等見舞金規定により会員医療機関が新型コロナなど指定感染症の影響で休診した場合にお見舞金を支給しています。会員本人が感染したかどうかに関わらず、新型コロナ等の影響により休診した場合に、半期（4～9月、10～3月）に1回に限り1万円を支給します。2021年3月17日以降の休診が対象です。該当する場合は事務局（Tel. 026-226-0086）までご連絡ください。

待合室キャンペーン 患者さんの声を聞かせてください

政府は新型コロナ感染拡大の中で、「75歳以上の医療費窓口負担2割化」を強行した！
※対象は年収200万円以上（世帯別）、年収320万円以上（世帯別）
ひどい！血も涙もない
しかも…今後は、国会での審議なしに、2割化の対象を広げることができず。
介護サービスの受けられない…
介護で離職した
母の年金は5万円しかなく、生活も厳しい
夫の特養の費用が上がり、残り5万円で生活。死ぬということか…
ケアプラン作成に自己負担を課入
利用料2割、3割負担の対象拡大
要介護1・2の生活援助サービスなどの保険外（市町村が実施する総合事業に移行）…など
今、担われている負担増
必要なのは、すべての世代がお金の心配なく、医療や介護を受けられること！
でも、社会保障充実のためのお金はどうするの？
物価は、12カ月連続で上昇！
こんな時こそ社会保障充実でしょ？
政府は、コロナ禍での経験を生かさず、病院のベッドの削減や社会保障予算の削減などを押し進めようとしているよ。
※総務省の1月の消費物価指数、主要品目を除いた指数が2022年を100として

医療・介護の負担増を解説

協会では11月より、医療、介護の負担などに関するハガキアンケートを実施している。新型コロナウイルス感染症拡大に加え、10月に強行された75歳以上の窓口負担2割化、そして物価高騰により困窮する国民が増えている。アンケートでは現在の受診や暮らしの様子、医療・社会保障への不安や切実な要望などを集めるとともに、リーフレットで今後の医療・介護の負担増について解説をしている。

締め切りは2023年3月24日（当日消印有効）。リーフレットタイプとポケットティッシュタイプの2種類があり、アンケートに回答し、ハガキ部分を切手不要でポストに投函できる。回答者には、抽選で50名にカタログ

ギフトが当たる。
追加注文は協会まで
アンケートリーフ、ポケットティッシュの追加注文が必要な方は保険医協会事務局（Tel.026-226-0086）まで。リーフレットは枚数制限なし、ポケットティッシュは100個入り2箱までが無料となります。送料についても協会が負担いたします。

長野県保険医協会事務所 年末年始の休みのお知らせ

年内業務 12月28日（水）まで
年始業務 1月6日（金）より
ご迷惑お掛けいたしますが、
よろしくお祈りいたします。

鶏声

先日、森林火災に関するTV番組を見ました。世界有数の山火事多発地帯である米国カリフォルニア州で、山火事と壮絶な闘いを繰り広げる消防隊の記録でした。

◆それを見て、2002年3月21日に松本市で発生した森林火災を思い出しました。当日は確か当直明けで寝ていたのですが、当時私は消防団に所属しており、家族から「山が燃えているよ。行かなくていいの？」と起こされて、分団の詰所に行ったところ、もう皆出場した後でした。遅れて集まってきた団員と一緒に山に向かいましたが、途中「火の壁」に行く手を阻まれ、自分の分団の活動地点に合流できませんでした。どうしたものかと思っていた時、別の分団から声を掛けられ、一緒に消火活動を行いました。一旦、森林火災が発生するとその対応は大変になることを実感しました。◆近年、世界各地の森や都市が巨大な山火事に襲われています。昨年はロシア極東のサハ共和国で雷による自然発火によって生じた大規模な森林火災があり、ロシア連邦政府は非常事態宣言を発令。消防隊や軍だけではなく、農家や市民ボランティアなど総勢2600名が消火活動にあたったそうです。◆自然発火による森林火災は、主要要因として地球温暖化による乾燥が挙げられます。戦争は多くの二酸化炭素を排出し、地球温暖化に拍車を掛ける行為です。今、ウクライナとの戦争をしているロシア。森林火災を増やさないためにも、今すぐ戦争を終結しなければなりません。（H・Y）